

地域医療連携だより

Vol.233
R4.11

長浜赤十字病院 地域医療連携課
〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町14-7
TEL0749-68-3314
FAX0749-68-3315



地域医療支援病院・救命救急センター
地域周産期母子医療センター
地域災害医療センター
滋賀県地域がん診療連携支援病院
基幹原子力災害拠点病院



晩秋の候、貴院におかれましてはますますご清栄のことと存じます。
平素より当院の地域連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

非侵襲出生前遺伝学的検査 (non-invasive prenatal genetic test: NIPT) の 認証医療機関（基幹施設）になりました



NIPTは、出生前検査の一つです。母体血液中にある胎盤由来の胎児のDNAの断片を調べることにより、先天性の疾患や体質の原因（染色体疾患）のうち、3つの染色体数異常（21トリソミー：ダウン症候群、18トリソミー、13トリソミー）の可能性について検出できます。

当院は、日本医学会の中に作られた、厚生労働省の関係課も参画している専門委員会「NIPT等の出生前検査に関する専門委員会」より、令和4年7月1日付で基幹施設に認証されています。

NIPT（非侵襲性出生前遺伝学的検査）について

当院は、2022年7月1日に、日本医学会出生前検査認証制度等運営委員会で、認証医療機関（基幹施設）に認証されました。これは、妊婦等に対する出生前検査の正しい情報の提供、NIPT受検の体制を整えた施設が認証されるものです。

出生前検査は、胎児の先天的な疾患を検索する目的で行う検査ですから、広い意味では妊婦検診での超音波検査全般もそれに含まれます。今回はより狭い意味での染色体異常を検出する方法としての出生前診断のお話をさせていただきます。それは「非確定的検査」と「確定的検査」に大別されます。まず母体血清マーカー検査や、超音波検査と組み合わせたコンバインド検査と呼ばれるものが「非確定的検査」に分類されます。21番染色体トリソミー（ダウン症候群）の検出に関しての感度は80%程度で、可能性が高いと考えられた時には「確定的検査」を行います。「確定的検査」は、絨毛検査、羊水検査が挙げられます。これらは、経腹的に子宮を穿刺し絨毛や羊水といった検体を採取することから、絨毛検査は約1%、羊水検査は約0.3%の流産のリスクがあります。このように、「非確定的検査」でスクリーニングをした後、「確定的検査」を行い流産リスクを下げているわけです。今回ご紹介するNIPTは、母体血液中にある胎盤由来の胎児のDNAの断片を調べることにより、21、18、13番染色体トリソミーを検出する「非確定的検査」に分類される検査です。21番染色体トリソミー（ダウン症候群）の検出に関しての感度は99.1%、特異度は99.9%と精度の高い検査ですが、陽性的中率は母体年齢35歳で約80%、40歳で約95%であり、やはり陽性の場合には「確定的検査」が必要です。

一方でNIPTが採血を行うだけで簡単にできるため、特別な知識を持たず、適切な体制を整えずに検査を行う無認可施設（一般内科クリニックや美容クリニックなど）が問題を起こすようになってきました。具体的には、「適切な遺伝カウンセリングが受けられない」、「検査結果についての正確な情報が提供できない」、「産科医が関与しておらずその後の確定的検査などの計画を迅速に立てることができない」などの問題です。多くの妊婦さんが不利益を被ったようです。そのため妊婦さんが無認可施設に行かなくても済むような検査体制の構築が必要と考えられ、前出の出生前検査認証医療制度ができたのです。



新生児科部長
山本 正仁



当院では、常勤産科医による診察、臨床遺伝専門医による遺伝カウンセリング、対象疾患の診察経験豊富な小児科医による各疾患の説明、サポート体制の紹介など、NIPT受検、検査前後のフォロー体制が十分に整備されております。ご希望のある妊婦さんがおられましたら是非ご紹介ください。対象となる妊婦さんは以下の通りです。

- 高年齢の妊婦（およそ35歳以上）
- 母体血清マーカー検査で赤ちゃんが染色体数的異常を有する可能性が示唆された妊婦
- 染色体数的異常を有する児を妊娠した既往のある妊婦
- 両親のいずれかが均衡型ロバートソン転座を有していて、赤ちゃんが13トリソミーまたは21トリソミーとなる可能性が示唆される妊婦
- 胎児超音波検査で、赤ちゃんが染色体数的異常を有する可能性が示唆された妊婦

ただし、対象疾患の発生頻度によらず、適切な遺伝カウンセリングを実施しても赤ちゃんの染色体数的異常に対する不安が解消されない妊婦さんについては、十分な情報提供や支援を行った上で検査に関する本人の意思決定を尊重することとしています。

NIPT検査については当院のホームページに詳しく掲載しています。

下記よりアクセスしていただけますので、ご参照ください。

<https://www.nagahama.irc.or.jp/node/4053>



予約について

◎当院で妊婦健診を受けられている方

担当医師に、「出生前検査（NIPT検査）」希望とお伝えください。

◎他医療機関で妊婦健診を受けられている方

かかりつけの先生に、当院の「出生前検査（NIPT検査）」希望とお伝えください。

★ご紹介いただく医療機関様へのお願い

NIPT検査のご予約は、妊娠13週6日までを目安にお願いします。ご紹介いただく際は、地域医療連携課へお申し込みください。NIPT検査申し込みに必要な書式は当院ホームページよりダウンロードしていただけます。

地域医療連携課

TEL：0749-68-3314（直通）

FAX：0749-68-3315

「創傷ケアのできる特定看護師のスキルをご紹介します！！ ～在宅療養にきっとお役に立ちます～」を開催しました

10月20日（木）に標記の研修会を開催しました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。今回の研修は、在宅で療養されている褥瘡を持つ患者さんの自宅へ訪問看護師さんと同行し褥瘡ケア、特定行為（壊死組織の除去）をおこなうことのできる特定看護師を地域で知ってもらい活用してもらいたいと思い企画しました。院内、院外より計33名の方に参加いただき、次のような感想をいただきました。

- ・訪問で回ったときの相談先がある、どんなことを相談できるのかがわかってありがたかったです。
- ・実際の症例を通して、わかりやすく活動を知ることができました。

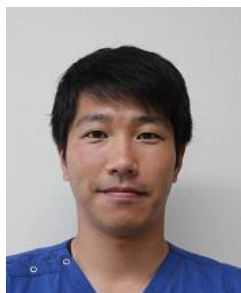
今後も地域の皆様を対象とした研修会を予定しています。ご参加お待ちしております。

◆◆ 新任医師よりご挨拶 ◆◆



産婦人科 山野 和紀

今年度10月から長浜赤十字病院産科・婦人科に赴任致しました山野和紀と申します。大学までは関西で過ごし、卒後は浜松・京都・倉敷の病院で勤務し、今年で医師5年目となりました。関西の中でも滋賀県で暮らすのは初めてではございますが、湖北医療圏の産婦人科診療に少しでも貢献できるよう邁進して参ります。至らぬ点多々あるかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



整形外科 本城 貴志

令和4年10月より長浜赤十字病院整形外科に赴任しました、本城貴志と申します。平成30年に三重大学を卒業後、滋賀県立総合病院、大津赤十字病院、京大病院での勤務を経て、現在医師5年目となります。

滋賀県出身ということもあり、長浜での勤務を非常に楽しみにしておりました。若輩者で至らぬ点多々あるとは思いますが、地域に寄り添った医療を提供できるよう尽力致します。何卒よろしくお願いいたします。



皮膚科 澤田 智也

本年10月より皮膚科部医師として赴任しました澤田です。大津赤十字病院で初期研修後、京大皮膚科に入局し、京大病院、日本赤十字社和歌山医療センターでの勤務を経て卒後5年目となります。皮膚疾患に関して地元である湖北地域の地域医療に少しでも貢献できるよう精進したいと思います。

至らぬ点多いかと思いますが、精一杯努めますので、ご指導ご鞭撻いただけますと幸いです。よろしくお願い申し上げます。



救急科 元濱 啓介

令和4年10月より救急科赴任となりました、元濱啓介と申します。令和2年に徳島大学を卒業後、国立病院機構京都医療センターで初期研修を修了、今年度から同院での後期研修を開始しました。

ドクターカーの運用開始に伴い4月から長浜赤十字病院でお世話になっておりましたが、10月よりスタッフとして勤務することになりました。半年間と短い間ではありますが、地域の救急医療に少しでも貢献できればと思っております。何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。